

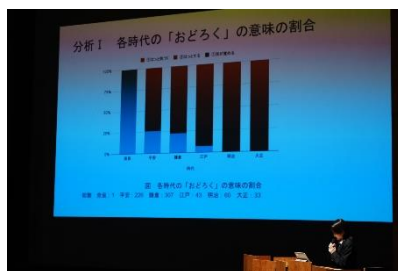
令和6年度 飯山高校 SSH課題研究合同発表会 実施報告

1. 目的 本校SSHの理念にもある、「飯山高校全体で、課題研究を中軸とした探究活動の実施」に向けた取組として実施する。探究科、普通科、スポーツ科学科で行われている課題研究について、相互理解を深め、それぞれの課題研究をより深化発展させる。
2. 期日 令和7年（2025年）3月6日（木）
3. 会場 飯山市文化交流館 なちゅら
大ホール：研究発表会
ナカミチ：研究ポスター展
多目的ルーム1：運営指導委員会（運営指導委員控室）
4. 日程 9：00 運営職員・発表生徒：なちゅらにて会場設営・リハーサル
12：30 開場・受付（運営指導委員）
13：00 開会行事
13：10 研究発表
○普通科①②（発表6分）×2（質疑応答5分）
○スポーツ科学科①②（発表6分）×2（質疑応答5分）
○SSH韓国海外研修（発表12分）
休憩
14：20 ○探究科①②③（発表7分+質疑5分）×3
○自然科学部 研修発表・TISF（台湾）報告（発表10分）
15：15 閉会行事・運営指導委員より講評
生徒解散
(15：45 SSH 運営指導委員会（会場：多目的ルーム1）)

5. 当日の様子



発表の様子



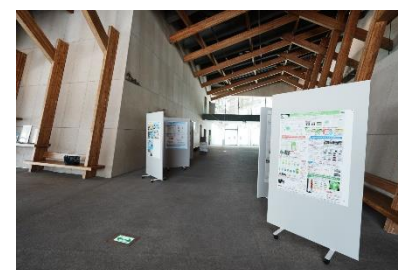
客席には生徒・運営指導委員・保護者・視察など400名以上



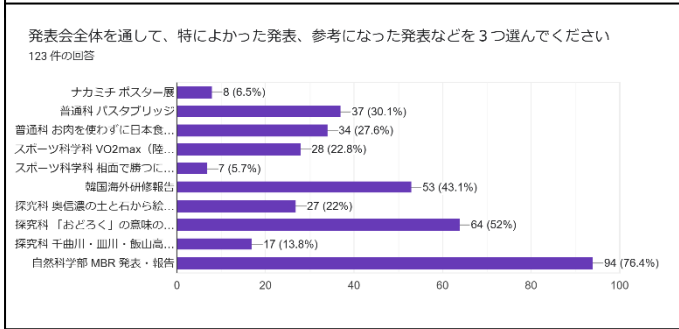
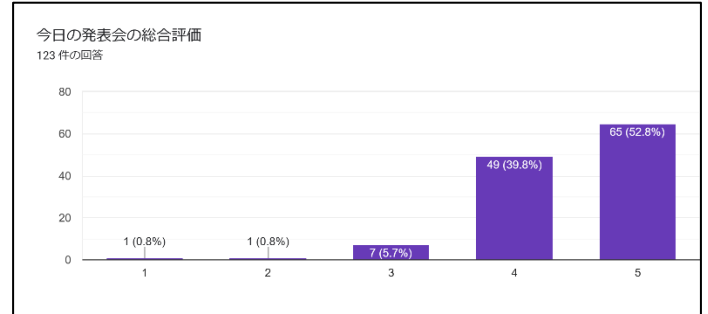
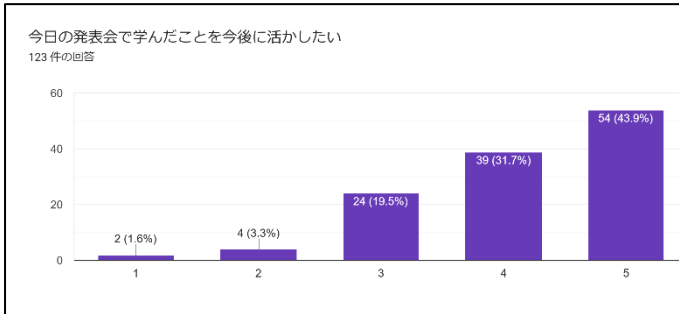
生徒による活発な質疑応答



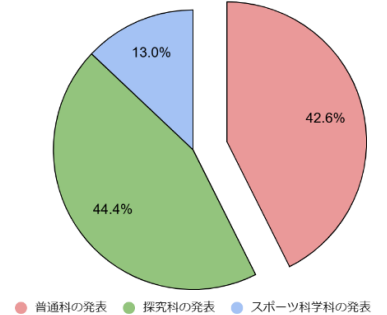
ロビーでは課題研究ポスター展を実施(20作品)



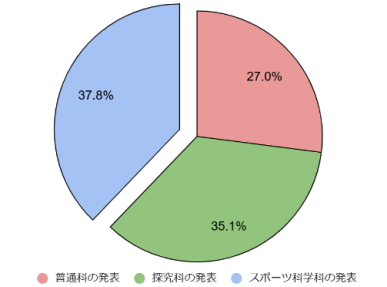
5. 評価 来場者アンケートの結果(3月7日時点)



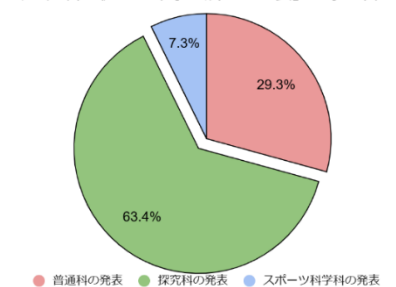
Q.普通科生徒の「印象に残った発表」得票割合



Q.スポーツ科生徒の「印象に残った発表」得票割合



Q.探究科生徒の「印象に残った発表」得票割合



<分析>

- ・発表会の総合評価が高く、5段階で4.4(3月7日時点)となった。
- ・「発表会で学んだことを今後活かしたい」について、5段階で4.2となった。
- ・自由記述において、「今後の課題研究に活かしたい」「他学科の取り組みが参考になった」という意見が多数寄せられた。
- ・学科別に、「印象に残った発表」を集計すると、普通科とスポーツ科学科ではおよそ60%が他学科の発表となった。とくに探究科の発表への関心が高かった。探究科の発表は、すべての発表で科学的な手法による分析を行っており、こうした研究交流を通じて、今後普通科やスポーツ科学科でも科学的手法による研究の深化が期待される。
- ・職員アンケートでも、総合評価4.7と高評価であった。普通科やスポーツ科学科の指導の在り方などについても意見があり、全校での指導体制強化の一助ともなった。

<意見・感想>

【普通科生徒】

「今まで探究科やスポーツ科の課題研究の発表は聞いたことがなかったので今回すごく面白かった。発表を参考に頑張りたい。」

「質問にその場で迷わず答えていたことに凄いと思い、見習いたいと思いました。」

「科を超えて色々な発表を聞いて良かった。色々な観点から多くのことを学ぶことができた。」「スポ科や探究科などの発表を聞いてとてもおもしろいし、知らなかったことも多く勉強になりました。」

【探究科生徒】

「これから課題研究をするための参考になった。どんなジャンルでも研究になることがわかった。」

【探究科発表生徒】

「準備する中で、辛いことや大変なこともあったけれど、このような大きな場所で、大人数に向けて発表するという機会はなかなかないので、参加出来て本当によかった。チームのメンバーで、1つのスライドを仕上げていく工程がとても楽しかったし、これからスライドを作り活かせるとてもいい経験ができた。」

【スポーツ科学科】

「研究の進め方やデータの整理方法、仮説の立て方など、参考になる点が多かった。」

【職員】

「普通科は、もう少し理科の指導を入れたかったですね。全体として、とても良い会になったと思います。十分市民のみなさんに公開できるクオリティーだったと思います。」

「3学科合わせての発表会はとても良い試みでした。全生徒がそれぞれの研究を共有でき、刺激になったと思います。また、職員もそれぞれの学科の研究を知るいい機会になりました。」